

平成 22 年 6 月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
18	鉄道高架推進事業			新規 (拡大) 継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	8	4	3	都市局 都心整備部 鉄道高架整備課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	事業名		
総合振興計画新実施計画	事業コード	4111	事業名	浦和駅周辺鉄道高架化事業
根拠法令・条例・規則等	道路法第56条			
予算要求事業の概要				
内容	1 浦和駅周辺鉄道高架化事業(京浜東北線、宇都宮・高崎線の高架化) 京浜東北線、宇都宮・高崎線の4線を高架化し、駅部に幅員25mの東西連絡通路を整備します。 2 都市計画道路田島大牧線(鉄道高架区)の拡幅整備 都市計画道路田島大牧線を4車線、幅員25mに拡幅整備します。 3 東北客貨線乗降場設置事業(湘南新宿ラインの浦和駅停車) 現在ホームが無い東北客貨線(湘南新宿ライン)にホームを新設します。			
目的・目標	<目的> 鉄道を高架化し、都市計画道路田島大牧線をはじめとする交差道路を整備することで、鉄道により分断されている浦和駅周辺の東西市街地の一体化、均衡ある発展を図る。また、東北客貨線(湘南新宿ライン)にホームを新設することで湘南新宿ラインの浦和駅停車を実現する。 <目標(平成24年度末)> 1 浦和駅周辺鉄道高架化事業(京浜東北線、宇都宮・高崎線の高架化)の完了 2 都市計画道路田島大牧線(鉄道高架区)の拡幅整備完了 3 東北客貨線乗降場設置事業(湘南新宿ラインの浦和駅停車)の完了			
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> 1 京浜東北線、宇都宮・高崎線上り線の高架化完了 2 都市計画道路田島大牧線(鉄道高架区)の一部区間の拡幅整備完了 <課題> 東北客貨線乗降場設置事業(湘南新宿ラインの浦和駅停車)において、詳細設計に基づく事業費の増額が見込まれることから、工事着工前の今年夏頃までに協定変更を行う必要があります。			
今後のスケジュール	・平成22年7月 東北客貨線乗降場設置事業(湘南新宿ラインの浦和駅停車)にかかる変更協定締結 ・平成22年10月 東北客貨線乗降場設置事業(湘南新宿ラインの浦和駅停車)の工事着工 ・平成22年度末 宇都宮・高崎線下り線の高架化完了 ・平成24年度末 事業完了			

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	本事業は平成11年度にJR東日本と施行協定を締結し施行を行っています。本年10月から工事着工を予定していますが、平成21年度に行った詳細設計により事業費の増額が見込まれるため、工事着工までに協定変更を行う必要があります。
	実施義務	根拠法令等
効果	他市の実施状況	政令市： 県内他市：
	対象者	浦和駅をはじめとするJR線利用者
効果	1 浦和駅から新宿方面を経由し小田原等まで乗り換えなしで移動できます。 2 大宮駅以北と浦和駅の移動に湘南新宿ラインの利用が可能になります。	

3 当初予算、補正予算要求、査定の内容

(単位：千円)

区分	金額		備考						
	当初予算	補正予算要求							
平成22年度	財源内訳	<積算内訳>							
	財源内訳	<積算内訳> 【債務負担行為の設定】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>限度額</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)</td> <td>1,990,700</td> <td>平成23年度から平成24年度まで</td> </tr> </tbody> </table> 6,980,000千円(変更後のさいたま市負担額) -4,440,000千円(設定済みの債務負担行為額) - 549,300千円(平成21年度までの支出額+平成21年度の繰越額)	事項	限度額	期間	浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)	1,990,700	平成23年度から平成24年度まで	
事項	限度額	期間							
浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)	1,990,700	平成23年度から平成24年度まで							
6月補正予算	財源内訳	<査定内容> 【債務負担行為の設定】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>限度額</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)</td> <td>1,990,700</td> <td>平成23年度から平成24年度まで</td> </tr> </tbody> </table> 6,980,000千円(変更後のさいたま市負担額) -4,440,000千円(設定済みの債務負担行為額) - 549,300千円(平成21年度までの支出額+平成21年度の繰越額)	事項	限度額	期間	浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)	1,990,700	平成23年度から平成24年度まで	
	事項	限度額	期間						
浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)	1,990,700	平成23年度から平成24年度まで							
<査定理由> 設計の結果、耐震基準の見直しや安全対策の強化、物価上昇などの要因に基づく増額であり、必要な経費であると判断し、6月補正予算に計上することとしました。									
	市長査定	<査定内容> 【債務負担行為の設定】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>限度額</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)</td> <td>1,990,700</td> <td>平成23年度から平成24年度まで</td> </tr> </tbody> </table> 6,980,000千円(変更後のさいたま市負担額) -4,440,000千円(設定済みの債務負担行為額) - 549,300千円(平成21年度までの支出額+平成21年度の繰越額)	事項	限度額	期間	浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)	1,990,700	平成23年度から平成24年度まで	
	事項	限度額	期間						
浦和駅貨物線旅客ホーム新設事業(追加分)	1,990,700	平成23年度から平成24年度まで							
<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。									